キャラクター名
鹿子木 守義（かのこぎ もりよし）

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン ブラックドッグ	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	武士
オプショナル		年齢	24歳	性別	男性
覚醒	死	衝動	闘争	初期侵食率	37 %
出自	姉妹	経験	被害者	邂逅	支部長：最上風音(もがみかざね)

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	1	0			4
感覚	2	0	0			2
精神	2	0	0			2
社会	1	0	0			1

HP	30
行動値	6
(非装備時)	6
戦闘移動	11
全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志		1	調達	1	
運転：　馬	5		芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：UGN幹部	
思い出の一品：刀	
チャリオットバラー	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
《遺産継承者/レガシー》	P	N		
支部長：最上風音(もがみかざね)	P　信頼	N　不安		
家族	P 幸福感	N　悔悟		
キミ・M・ハムスタ	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:　4	残り財産P：　1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
戦術	1							
効果：	Dロイスによる自動取得/多分使わない							
ライトスピード	1	5	マイナー	至近	自身	自動	100	
効果：メインプロセスでメジャーアクションを2回行える、判定が発生する場合それぞれ別途に処理、またそのメジャーアクションではC値+1、1シナ1回								
コンセ：ブラックドッグ	2	2	メジャー	ー	ー	シンドローム	ー	
効果：	C値-2							
鋼の馬一起点	3	2	メジャー/リアクション	ー	ー	運転：	ー	
効果：	このエフェクトを組み合わせた判定ダイス+Lv個							
フルインストール	3	5	イニシアチブプロセス	至近	自身	自動	100	
効果：	他のエフェクトと組み合わせ不可、R間あらゆる判定ダイスを+Lv×3個する、1シナ1回							
スタートダッシュ	3	3	セット	至近	自身	自動	ー	
効果：	戦闘移動、この移動では離脱を行える、1シーンLv回							
リミットリリース	1	6	オート	至近	自身	自動	100	
効果：	あなたが判定を行う直前に使用、その判定のC値を-1する（下限値5）、1シナ1回							
雷光撃	4	2	メジャー	ー	ー	シンドローム	ー	
効果：	このエフェクトを組み合わせた攻撃の攻撃力を+Lv×2する							
軽巧	★	ー	常時	至近	自身	自動	ー	
効果：	とっても身軽							
真偽感知	★	2	メジャー	視界	単体	自動	ー	
効果：	嘘が無いかを見抜く、必要なら<RC>判定							
効果：								
効果：								
効果：								

●能力
ハヌマーン×ブラックドックのクロスブリード
遺産チャリオットバラーと契約した際に蘇り、以降馬を操る<運転>型のアタッカーとして活躍しているUGNエージェント
攻撃力はさほど高くはないが、雷の力を乗せて能力を高め、素早い立ち回りを見せる（と言いつつ行動値6）

●覚醒
実家は牧場であり馬を飼育していた
両親と祖父母、姉の6人家族
守義自身も馬が好きで小さい頃からよく世話をしており、また祖父が居合道を嗜んでいた為剣術などを教わって過ごしていた
20歳の頃に家にある祖父の真剣を奪いに入ったオーヴァードによって襲われて死亡
しかし彼の亡骸に寄りそうに様に現れた黒い馬（遺産）が煙の様に消えたと同時に守義は息を吹き返した為、UGNが介入
表向き死亡扱いとして処理されることとなった
超人的な力を前に家族に害が及ばぬよう、本人もそれを望み日常を離れている

以降守義の呼びかけに応じ、彼の影からは黒い馬が現れるようになる、6本の足を持つ特徴的な姿
馬は「八駿」（ようしゅん）と名付け、守義は良く「はち」と呼んでいる

因みに守義を殺し真剣を盗みに入ったオーヴァードは現在も見つかっていない

●支部長との関係
覚醒して間もない頃、力の扱いに困っていた所声をかけられた
それから面倒をみてもらっているので恩義を感じている